

平成 30 年度 第 1 回南区教育ミーティング 会議録概要

開催日時	平成 30 年 7 月 25 日 (水) 午後 1 時 30 分から午後 2 時 50 分まで
会 場	南区役所 4階 講堂
出席者	<p>南区自治協議会委員 26 名(欠席4名)</p> <p>教育委員:佐藤委員、渡邊委員</p> <p>事務局:前田教育長、地域教育推進課長、教育総務課長補佐、学校支援課長補佐、白根地区公民館長、白根図書館長、</p> <p>南区教育支援センター所長 他 3 名</p> <p>傍聴者: 1名</p>
議 事	<p>1 開会</p> <p>2 教育委員挨拶</p> <p>3 平成 30 年度教育委員会の施策について(教育長)</p>
自治協委員	<p>4 意見交換(司会 南区教育支援センター所長)</p> <p>不登校の対応について、学校等の取り組みや対応が見えていない。どういうフォローをしているか聞かせて欲しい。</p>
学校支援課	<p>不登校については年々増加しており、学校の組織体制で取り組んでいる。</p> <p>市全体としては教育相談センターを中心に、南区でも教育相談室で勉強できる体制をとっている。</p> <p>いじめ対応ハンドブックを2冊作成し、不登校に成りがちの初期対応を学校毎に取り組んでいる。</p>
自治協委員	<p>佐藤委員の挨拶にもあったが、学・社・民の融合について、新潟市教育委員会は約20年前くらいからこの基本方針を守って来ている。</p> <p>学校ありきで教育の全体像が決まってきている感じがするが、学校教育は人生の数年間だけでなく、もっと広い観点で教育全体を捉えたら良いのではと考える。</p>
教育長	<p>確かに前は学校が地域の方から入ってもらう事であったが、今は学校が地域に何かできるのではないかと、一緒になって地域づくりを、学校が地域の学びの中心でもあるという考えで進めている。</p>
自治協委員	<p>基本施策13の項目の中で、生涯を通じて学び育つ学習機会の充実と、学校教育・生涯学習環境の基盤整備についての考えをお聞きしたい。</p>
教育長	<p>生涯を通じて学び育つ学習機会の充実は、学習を支えるソフト事業で、学校教育・生涯学習環境の基盤整備については、改築新築等のハード事業である。</p>
自治協委員	<p>豊かな学力向上について、具体的にはどのようなことを行うか聞かせて欲しい。</p>
教育長	<p>小学生は全国のトップレベルであるが、中学生は全国平均を下回っている。</p> <p>何をどう学ぶのか学習課題を示していきたい。</p> <p>家庭学習が課題で、家庭学習と授業を結びつけるため、それぞれの学校で取り組んでいる。</p>

自治協委員	<p>基本施策の中で子育て支援とあるが、どんな事をしているか聞かせて欲しい。</p> <p>私の子育てしていた 20 年前とあまり変わらない気がするが、仕事をしながら悩み子育てしている。現状はどうか？</p> <p>それと不登校と切り離せないと思うが。</p>
地域教育推進課	<p>家庭学習を支援する出前講座や各種教室を開催している。</p> <p>また、小・中学校の入学前の健康診断時に講演を行ったり、保健婦を派遣して子育て支援をしている。</p>
教育長	<p>子育ては学校だけでなく、家庭や地域の立場の方々からご協力いただいている。</p> <p>幼児教育については教育委員会では直接事業を行っていないので、ご理解をお願いします。</p>
自治協委員 学校支援課	<p>大好き新潟体験事業について、学校全部で行っているのか聞かせて欲しい。</p> <p>この事業は3年目で、ここに記載しているのは今年度実施の学校であり、希望した学校が取り組んでいる。</p>
教育長	<p>ここに載せていない学校でも大好き新潟体験事業のような事業を行っている。</p>
自治協委員	<p>私は農業をやっているが、パートナーシップ事業で中学生の社会体験を受け入れ、子どもたちが生き生きして体験しており、良い事業なので長く続けて欲しい。</p> <p>またこの事業で先生方の顔が見えなくなっているが。</p>
地域教育推進課	<p>パートナーシップ事業は12年目に入っている。</p> <p>大人や先生方が全部準備するのではなく、子どもたちが中心に動くのでご理解ご協力をお願いします。</p>
自治協委員 地域教育推進課	<p>学校パートナーシップ事業は他の区の大学等には行けないのか。</p> <p>区を超えられないことはない、この活動は小学生から中学生に近くから遠くに広がっているが、子どもたちがバスに乗って行くお金は出ないのでご理解いただきたい。</p>
自治協委員	<p>防犯について、小学校で通学路の安全マップ作りを行う予定だが、予算がないと言われていた。また、見守り隊の帽子やジャンパーの支給はどうなったのか。</p>
学校支援課	<p>また、西区の事件について教育委員会の初動の対応を聞かせて欲しい。</p> <p>通学路における危険個所の総点検について資料のとおり取り組み、今は保護者と児童による通学路の確認をおこなっている。</p> <p>今後は、交通安全の点検と併せ2年に1回程度の点検を行っていきたいと考える。今後の結果に基いてマップの補助をしていきたい。</p> <p>ジャンパーについては、見守り隊を市の防犯ボランティアネットワークに登録してもらえば、ベストとキャップは支給していく。</p> <p>西区の事件については、事件後即指導主事を派遣しマスコミ対応に、また心を痛めている児童にはカウンセラーを半月間毎日派遣し支援してきた。</p> <p>今後事件が起きないように、集団下校と見守り体制を地域にお願いし、対応を図っている。</p>
自治協委員	<p>新小学1年生防犯の授業について、早く行って欲しいが。</p>

教育長	できるだけ早いうちにできるように関係部署に伝える。
自治協委員	危険箇所の総点検について、いつまでにどういう風に改善するのか聞かせて欲しい。
学校支援課	9月の合同総点検で各所属が早急に改善策を検討し、10月に国に報告を行う予定である。
自治協委員	来年度の中3年生の保護者から、白根高校の募集はしないと進学の担当先生から言われたとの話を聞いたが、新聞でも高校の募集が載った。間違った情報を流さないようにお願いしたい。 白根高校は地域の大切な学校なので、存続のために皆さんの力を貸して頂きたいと思う。
教育長	誤った情報がないように指導していく。
小田会長	5 南区自治協議会会長閉会挨拶 大勢の方からたくさんのご意見を頂いた。 皆さんが、自分の子どもや自分達の街を豊かな社会にしようとしていること、そのためには教育全体がどうあるべきか、日々真剣に考えていることを聞いた。 今後、委員会で公民館の在り方と、地域の教育ローカリティをどうしていくかを議論していってほしいと思う。
司会	以上をもちまして、南区教育ミーティングを閉会します。